

(教職員による)自己評価結果(生徒指導・支援)集計用紙

平成26年度重点テーマ	自己評価に基づく総合的学校運営および教育の改善
目標(ねらい)	学力の向上と中途退学者の減少に努める。

分類	評価の観点	評価項目	設問	A	B	C	D
生徒指導・支援	生徒指導	指導方針の一貫性	生徒指導は学校の方針に従っている。	20%	56%	21%	3%
		生活指導について	生徒の生活指導に組織的に対応する体制がある。	15%	46%	33%	5%
		家庭との連携状況	生徒指導において、家庭との連携ができている。	13%	65%	21%	1%
	生徒支援	学習指導について	学習指導において、生徒の実態に合わせた指導方法の工夫・改善を行っている。	13%	54%	29%	4%
		カウンセリング体制	カウンセリングマインドを取り入れた支援体制がある。カウンセラーの活用ができている。	2%	21%	31%	46%
		進路指導について	生徒ひとり一人の興味・関心・適性に応じた進路選択ができるような支援体制がある。	10%	59%	29%	1%

学校長所見 及び 今後の課題・ 改善方策等	<p>生徒指導方針としては、生徒と対話することで信頼関係を構築し、様々な対応がなされている。担任は生徒、保護者との信頼関係を構築しており、より親身に寄り添っている。本校の教員は誰にでも親身に寄り添えるというすばらしいマインドがある。</p> <p>生徒支援については支援を必要とする生徒が年々増加している。しかし、本校の体制は十分に確立されておらず十分な支援ができていない。カウンセラーへの相談もできていないため、個々の状況に応じて医療機関等へ繋ぐような指導となっている。私学の経済的な根源的問題がある。公的機関からの支援を要する問題でもある。</p>
--------------------------------	--